

以下の質問に答えて 自分に適したけん診を確認しよう！

スタート /



年齢は？（令和9年3月31日時点）

20歳以上

18～19歳

18歳未満

受診できません

性別は女性ですか

はい

いいえ

受診できません

生活保護
または
中国残留邦人等支援給付を
受給していますか

いいえ

はい

その他検査
(骨粗しょう症検査)

健康診査(ヤング健診)
がん検診
その他検査

40歳以上ですか

いいえ

はい

加入している健康保険は
社会保険ですか

いいえ
(国保または後期高齢の人)

はい

健康診査
(ヤング健診)
がん検診
その他検査

健康診査
(特定健康診査(国保)
健康診査(後期)
人間ドック)
がん検診
その他検査

がん検診
その他検査
社保の特定健康診査は、
勤務先から案内があります

健康診査

一般的な健康診断
生活習慣病の早期発見のためのもの

- ヤング健診 -----▶ 詳しくはP14へ 申込方法はP3へ
- 人間ドック -----▶ 詳しい内容と申込方法はP15へ
- 特定健康診査(国保)・健康診査(後期)-----▶ 詳しい内容と申込方法はP17へ

日本人の死因
第2位
心疾患

がん検診

がんを早期発見するための検診

- 乳がん検診 ●子宮頸がん検診
 - 肺がん検診 ●大腸がん検診
 - 胃がん検診 ●前立腺がん検診
- 詳しくはP11へ
申込方法はP3へ

日本人の死因
第1位
がん

その他検査

上記2つ以外の健康増進のための検査

- 骨粗しょう症検査
 - B型・C型肝炎ウイルス検査
- 詳しくはP14へ
申込方法はP3へ



けん診には個別と集団があります

●個別は、市内の医療機関での受診
メリット

かかりつけ医療機関で受けることができる
医療機関との調整で受診日程が決められる

●集団は、保健センターでの受診
メリット

個別より検査費用が安い
※片方にしかないけん診もあります



その他のけん診

歯科健診

●節目歯科健康診査 ●口腔機能・歯科健康診査

※対象年齢の人へは6月頃に保健センターから
受診券が届きます

※対象年齢は今年度に20歳、25歳、30歳、35歳、40歳、50歳、60歳、
65歳、70歳、76歳、80歳になる人です

脳検査・脳ドック▶詳しくはP16へ

※35歳以上の国保加入者や後期高齢者医療の人が対象

